

市長への手紙 ご意見とその回答(令和4年 10 月)

質問	<u>城ノ内 1 丁目公園について</u> 城ノ内 1 丁目の公園が現在草ぼうぼうで非常に使いづらい状態です。2 丁目公園の様に砂利や砂を入れてはいかがでしょうか？ 普段も子ども達がほとんど利用していません。 折角遊具を更新したのにほとんど使われておらず非常に勿体無いです。 善処をお願いします。よろしくお願いします。
回答	城ノ内第一街区公園の雑草についてですが、当該公園につきましては、管理業務委託契約により、除草作業を年2回実施しております。 除草1回目が7月上旬から8月中旬、2回目が9月下旬から11月上旬まででございます。 なお、当該公園につきましては、今月中旬以降に除草する予定となっております。 また、公園の地面部分の改良についてのご意見につきましては、今後の公園整備の際の貴重なご意見とさせていただきますのでご理解の程、よろしくお願いいたします。 【担当:都市施設課】

質問	<u>コミュニティセンターの場所取りについて</u> コミセンにて体操をしているものです。 場所取りの件ですが、皆にやってもらう為、年度始めに一覧表を作り人数分コピー(20人前後)して皆に渡し、取れた時、取れなかった時にかかわらず連絡をしてもらっています。 そういう仕事も誰かのボランティアに頼っております。 当日は申込書を見せなければ、という仕事が増えました。 提案ですが、定期的に行っているところは取らなくても良いというわけにはいかないでしょうか。 単発的にやるところは空いているところに斡旋すれば良いと思います。 $2(\text{部屋数}) \times 6(\text{週間}) \times 3(\text{午前・午後・夜}) = 36(1 \text{ 週間})$に 36 団体が利用できます。 御一考をお願いします。
回答	現在、コミュニティセンターの利用予約の開始時期は、各コミュニティセンターの対象区域内で活動する団体の場合、利用予定日の1か月前より各コミュニティセンターの窓口において、対面により受け付けております。 利用団体の多くの皆さまには、開館時刻の9時前から、時には雨風や寒暑の気候のなかを整然と並んでお待ちいただいているとお聞きしております。

	す。 あらためて皆さまのご協力に感謝申し上げます。 さて、ご提案いただきました「定期的な活動を行っている団体は(毎月の)予約を不要とする」ことにつきまして、コミュニティセンターの利用は、広く地域の皆さまにご利用いただくことを念頭に置き、その利用頻度にかかわらず、どの団体にも同じ条件でご利用いただいております。 また、予約方法に関しましては様々なご意見があることを承知しておりますので、今後、いただいたご意見と実情等を考慮しつつ、皆さまにより良い予約方法が提供できるよう検討してまいりたいと考えております。 【担当:コミュニティ推進課】
--	---

質問	<u>龍ヶ崎市駅(旧佐貫駅)の地面・階段に貼られているコロッケのステッカーについて</u> 龍ヶ崎市駅の地面・階段に複数の「コロッケのステッカー」が貼られています。 具体的な時期については覚えておりませんが、比較的最近からであると記憶しています。 龍ヶ崎市は従前から「コロッケで町おこしをする」という取り組みをしているため、おそらくその一環として同駅の地面・階段に複数の「コロッケのステッカー」を貼ったのだと思われます。 しかし、食べ物であるコロッケのステッカーを、人が靴で踏みのぼるような地面や階段に貼り付けることは非常にナンセンスだと思います。 食べ物を汚れた地面に置くという不道徳とも言えることを連想させ、さらに、それを靴で踏みつけるような状態であり、甚だナンセンスであり、正直不愉快です。 このようなナンセンスなアイディアを考案し、(駅名改名強行と同様に再び)市民の合意を得ることなく勝手に行う事自体、到底理解できません。 上記の「コロッケのステッカー」は撤去していただきたいです。 アピールどころか、龍ヶ崎市のセンスのなさを「逆アピール」するだけだと思います(加えて、同駅を利用する私にとっても、非常に不愉快です)。 残念ながら、龍ヶ崎市は談合事件等のことで、評判が悪いと言えます。 これ以上、龍ヶ崎市の評判を落とすようなことはやめていただきたいです。
回答	JR龍ヶ崎市駅の地面・階段に貼られているコロッケステッカーにつきましては、関東鉄道竜ヶ崎線の佐貫駅が令和3年9月16日付けで終日無人化されたことに伴い、JR常磐線から関東鉄道竜ヶ崎線への乗り継ぎについての

	問い合わせがJR龍ヶ崎市駅で増加したことを受け、利用者の皆さまの乗り換えがスムーズに行えるよう、JR龍ヶ崎市駅が案内サインとして考案し、令和4年3月に貼り付けを行ったものであります。 ご理解の程よろしくお願いいたします。 【担当:都市計画課】
--	--

質問	<u>道の駅再構築について</u> 本日、yahoo ニュースにて道の駅の再試算を見ました。 予算計算などはこれから市報などで報告となると思いますが、なんとも中途半端な記事でモヤモヤしたのでメールしました。 全市民の声を聞く事は無理な事は承知です。 市民でもある市内の事業所や事業主には、必ずアンケートなり取って欲しいと熱望しています。 龍ヶ崎は商工会も観光協会も昔ながらの体制で最近事業を始めた自分にとってどうしたら会員などになれるかもさっぱりわかりませんでした。 龍ヶ崎生まれ龍ヶ崎育ちでもです。 取手イオンができる事で市内で商売している身からしたら今後どうなるのか不安しかなく、道の駅に出店など敷居が高くどこか協賛の団体にコネでもなければ地元道の駅で商売など夢のまた夢でしょう。 つい最近では済生会病院のコンビニが無くなり、何度か出店者を募集したものの誰も入らず。 結局商工会のお気に入りの業者だけが交代で飲食販売。 商工会には普通だったら会員に募ってコンペとかやらせませんか？ こんな事を市長への手紙で書いて件名と違うじゃないかと思われるでしょうが、結局利権絡みのお気に入り業者だけが日の目を見るだろうと思っています。 税金を多額投入するのであればなおこの慎重に透明性を持って発表していただきたいと思います。
回答	国道6号牛久沼沿いを整備予定地とする当市の道の駅は、平成27年に基本構想を策定し、事業を進めてまいりました。 しかし、道の駅整備の事前工事である護岸改修工事において、想定以上の軟弱地盤等により、平成31年1月から工事を中止する事態となり、また、不測の埋設物の発覚等、様々な課題により事業が停滞しております。 この状況を踏まえ、道の駅整備事業に対する情報を共有し、今後の方向性を検討するため、再検証を行っています。 再検証では、概算事業費や管理運営に係る収支見込み等を再算定して

	おります。 検証内容につきましては、今後、市公式HP、市広報紙等で公表してまいります。 その上で、再検証に関するアンケートを実施するとともに、12月18日（日）には、市長との意見交換会を予定しておりますので、ご意見をお寄せいただければ幸いです。 市民の皆さまのご意見なども拝聴したうえで、今後の方向性をお示してまいりたいと考えております。 何卒、ご理解をいただきますようお願いいたします。 次に、道の駅への出店についてであります。 現在、道の駅整備事業につきましては、先にお伝えしたとおり、再検証を行っているところであります。 したがいまして、道の駅への出店、出品等につきましては、今後の方向性が定まり、施設整備がすすむ際、広く周知を行い、地域の産業が活性化されるような「場」となるよう努めてまいります。 いずれにいたしましても、透明性をもって取り組んでまいりますので、重ねてご理解いただきますようお願いいたします。 【担当:まちの魅力創造課】
--	--

質問	<u>コミュニティバスの乗り継ぎについて</u> 市内在住の学生の者です。私は下校の際に龍ヶ崎市駅を利用しています。 龍ヶ崎市駅から関東鉄道のバスが運行されていますが17時以降はバス代が高額になってしまうので、最近から竜ヶ崎駅 17:42 着の竜ヶ崎線を利用して 17:46 発の循環内回りルートを利用し、乗り継ぐというルートを使っています。 しかし乗り継ぎ時間が時刻表上で3分しかなく、更に循環ルートはだいたい遅延するのに対し、乗り継ぐ路線はほぼ遅延しないので、ほとんどの日で乗り継ぐことができず、未使用の乗り継ぎ券が溜まってしまっているのが現状です。 更に乗り継げなかった日は関東鉄道のバスを含めても自宅まで歩いた方が一番早いというよく分からない状況になってしまっています。 【改善案】 そこで出発時間の時間調整をお願いしたいです。 問題なく乗り継ぎ可能な程度の時間停車していただければ乗り継ぐことができそうです。
----	---

	ご検討の程よろしくお願い致します。
回答	コミュニティバス循環ルートの遅延により、乗り継ぎに支障が出ていることにつきましてお詫び申し上げます。 コミュニティバスのダイヤ・ルートにつきましては、関東鉄道竜ヶ崎駅や済生会病院等の交通結節点で乗り継ぎを行うことで、市内の各所に移動できるよう設定しております。 また、ダイヤ・ルートの設定に当たりましては、本市の基幹交通であるJR龍ヶ崎市駅と龍ヶ崎ニュータウンを結ぶ民間路線バスのルートや、関東鉄道竜ヶ崎線のダイヤを考慮しているほか、安全運行の観点から、乗務員の勤務体制や労働時間等の要素も十分に考慮する必要がございます。 このような要素を総合的に検討し、早発の防止を前提として、現在のダイヤを設定させていただいておりますが、やはり、路線バスという性格上、信号や工事等の道路状況、乗降客の多寡等により、鉄道のような定時性を担保することは難しく、運行の遅れや乗り継ぎに関するご意見をいただく都度、改善に向けた検討を重ねておりますが、寄せられたご意見の全てに対応できるような改善策が見出せない状況にあります。 ご提案にあります、時間調整については、乗務員の勤務体制等について運行事業者との協議等も必要となり、随時の調整は困難であることから、ご意見として承り、今後のネットワークの再編成のなかで検討していきたいと考えております。 この度はご要望に添える回答でなく、誠に申し訳ありませんが、ご理解の程よろしくお願いいたします。 【担当:都市計画課】

質問	<u>センター職員の言動について</u> 5月の回答に「各センターの職員は、市の会計年度任用職員であり」とありますが、職員であるならば、言動に十分注意するよう指導をお願いします。 私は活動推進委員会に役員として参加しています。 運動会を開催することを事務局が勝手に決定事項として5月から会議を進めています。 行動規制が緩和されたとはいえ、まだ終息の見込みが見えない中、小学校中学校でも規模を縮小しての体育祭開催、複数の感染者が出れば学級閉鎖で感染拡大対策をとっているさなかに、小学校施設(体育館、トイレ、教室)を利用し十分なソーシャルディスタンスが取れない場所での昼食をはさんでの運動会開催を事務局が躍起になって推進していることに疑問を感じ
----	---

	ざるをえません。 受験生を持つ親として、部活の県南大会に向け頑張っている子どもを持つ親としても、感染拡大にはとても不安を抱えています。 阿波踊り開催後 800 人が感染したニュースを見ていないのでしょうか？ 会議ではセンター職員が話の合間合間に運動会開催についての意見を述べに来た女性のことを貶すような発言が多々あり、聞いていて気分が悪くなってきたので、私が発言に注意を促しました。 自分が推進しているイベントに意見をされたことが気に食わないといわんばかりの発言が随所に現れていました。 他の役員さんたちは黙って聞いていましたが、とても気分が悪い会議でした。 当日が雨になった場合は参加者を制限しての開催にするが、参加人数は事務局で決定するという閉鎖的会議にさらに疑問が深まりました。 会議の中で「コロナが怖い方は参加しないでください」とセンター職員の発言がありましたが、発言と開催に矛盾を感じます。 会議の中で萩原市長が出席されるという発言がありましたので、来場の際ぜひ職員の言動や自己中心的思考について厳しく指導していただきますようお願い申し上げます。 また、班長会議が開催され先日のセンター職員の言動について説明をしたところ、他の班長より別の意味でのセンター職員に対する不満や長期にわたる在任による慢性化・独断専行についての意見が上がりました。 自治会活動は住民主体の活動であるべきで、コミュニティセンターが全てについての決定権を持っている現在の体制は改善するべきだと感じています。 私の意見が、センター職員に対する個人攻撃であると感じるようでしたら、コミュニティ協議会(防犯・自主防災・健康福祉・CC 活動推進・自治会連合会等)各委員会の構成委員にセンター職員の対応・言動に対するアンケートを早急に実施していただき実態把握をお願い致します。 またアンケート結果につきましては、公表をお願い致します。 健全な自治会活動を推進していくために、市長のご協力をお願い致します。
回答	今回の一連の件では、大変不快な思いをおかけし、誠に申し訳ございませんでした。 センター職員に対しては、地域の事業に取り組む際、住民の皆さまからのご意見に、真摯にかつ広く耳をかたむけ、不快感や不信感を招くような言動は厳に慎むよう指導を徹底いたします。

	当市といたしまして、指導が至らなかったことを深く反省し、健全な住民自治活動の推進に、努力してまいります。 今後ともお気づきの点がございましたら、お伝えいただければ幸いです。 【担当：コミュニティ推進課】
--	--

質問	<u>コミュニティバスについて</u> 市営住宅において、高齢化が進み、コミュニティバスの件について。 現在、イトーヨーカドー迄運行しておりますが、あまり利用する人も少なく、逆にたつのこまち龍ヶ崎モールでしたらなんでも揃っていて、1か所で買い物するのも便利の為、コースを変更していただければ幸いです。 何しろ足がなく、不便さを感じるので、代表として提案させていただきました。 住民からの声もあがりましたので、議会において検討していただく上、お答えくださるよう、よろしくお願い申し上げます。
回答	コミュニティバス長山・松葉線の「たつのこまち龍ヶ崎モール」方面へのルート変更に関するご意見ですが、ルート変更につきましては、市議会の議決によるものでなく、交通事業者や有識者で構成されております「龍ヶ崎市地域公共交通協議会」による承認を受け決定をしております。 現在、長山・松葉線におきましては、長山松葉地区からショッピングセンターサプラを経由し、竜ヶ崎駅まで運行しており、ショッピングセンターサプラを利用される方や市内高等学校に通学している方等に広くご利用いただいていること、また循環ルートに次ぐ利用者の多い路線であり、月平均約2,200 人のご利用がありますことから、容易にルート変更を行うことができない路線となっております。 お住まいの皆さまがコミュニティバスを利用して、「たつのこまち龍ヶ崎モール」に行くためには、長山・松葉線にご乗車の上「ショッピングセンターサプラ」で、循環ルート外回りに乗り継いでいただき、最寄りの「済生会病院」停留所で降車していただくことで「たつのこまち龍ヶ崎モール」へ行くことが可能です。 またその他にも、同様に長山・松葉線にご乗車の上「竜ヶ崎駅」で、シャトル便に乗り継ぐこと等、複数の選択肢がございます。 一方で、昨年度実施しました市民向け交通アンケートの中で、コミュニティバスの利用に当たり「市内中心部や駅へ 1 本で行けること」を要望とした声が多く寄せられておりますことから、当市では現在、コミュニティバスの運行再編をはじめ、スマートフォンや電話の予約で、近くのバス停からどのバス停へでも乗り継ぎせずに行くことができる新たな交通システム、「AIオン

	デマンド交通」の導入について、検討を進めているところです。 今回、ご要望に添える回答でなく誠に申し訳ありませんが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。 【担当:都市計画課】
--	---

質問	<u>子どものマスク着用の市の認識について</u> 議会だよりにある、櫻井議員の質問にてマスク着用について各家庭での判断に委ねる事はできないか？という趣旨の質問に対し教育長が各家庭の判断に委ねるのは困難である。と回答されてますが、龍ヶ崎市は子どものマスクは強制なのですか？ また、着用をお願いと言うのならその判断は各家庭ではないのなら誰がするのですか？ この教育長の発言は日本国憲法第 19 条に違反する発言だと思います。 また、医師免許のない者が医療器具でないものを強要する事はできません。 茨城県のガイドラインにも「マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子どもの体調に十分注意した上で着用すること。」とあります。 保護者も判断できる立場にあります。 万が一マスク着用が原因で死亡、酸欠による脳への障害が医学的に立証された場合は教育長が責任を取るという認識でよろしいですか？
回答	議会だよりによるお知らせだけでは、マスクの着用に関する内容を十分に伝えることができず、申し訳ございませんでした。 令和4年9月議会における櫻井議員の一般質問についてであります、給食の時間におけるマスク着用について一般質問がありました。 給食の時間は感染リスクが非常に高いことから「市町村立学校における新型コロナウイルスガイドライン」に示されているとおり「机を向かい合わせにしないこと」「座席の間隔を空けること」「会話を控えること」について学校への対応をお願いしております。 そういったことから、マスクの着用につきましては、家庭の判断に委ねるのではなく、ガイドラインを遵守しながら児童生徒の健康状況などを考慮し、個に応じた対応を継続していきますという主旨の答弁をさせていただきました。 また、教育活動全体を通しては、児童生徒の健康状況などを考慮し個に応じた対応を継続していくこと、マスクを外している児童生徒に誹謗中傷がないように人権に配慮した指導を継続していくことを合わせて答弁させていただいており、当市としてもマスクの着用は個に応じた対応を継続してい

	きます。 今後も児童生徒の安全・安心に学校生活が送れるよう、最新の知見に基づき、感染状況を適切に判断して対応していきたいと考えております。 【担当:指導課】
--	---

質問	<u>さんさん館子育て支援センターの利用について</u> コロナが始まって2年になります。 支援センターの利用が少しずつ緩和されて助かっています。 そんな中、以前のように食事ができるように戻していただきたいと思っています。 親と子が他のお友達の食事風景を見て学び、成長することがとても大切だと思っています。 そんな大切な機会をまた作ってもらいたいです。 人数制限もしている中でそろそろ緩和できるのでは、と思います。 他の園のイベントなどでは個室で給食が食べられたりしています。 さんさん館は広く、換気もできているので、早急に検討していただきたいです。 また、支援センターの時間ですが、子どもが動き始める時間はとても速いです。 子どもたちが遊べる貴重な時間を作ってもらいたいのので、以前のように9時からにしていきたいです。 よろしくお願いします。
回答	さんさん館子育て支援センター内での食事および開所時間についてであります。 さんさん館子育て支援センターでは、新型コロナウイルス感染症により流行状況に合わせ、感染対策を行いながら安心安全の状態を保ちご利用していただけるよう対応してまいりました。 ご意見をいただいた食事につきましては、お友達と楽しく食事をするという食育の観点からも、大変有意義なことと思います。 しかし、学校など学びの場においても未だ一方方向や黙食を遂行しており、また、近隣市町村の子育て支援センターにおいても、食事は制限中という状況となっております。 食事の緩和につきまして、一部の自治体では、給食時の黙食を緩和する動きも出ておりますが、感染者も増えてきている中、もうしばらく感染状況や予防接種状況など、安心安全が保障できるまで緩和を見合わせたいと考えております。

	次に開所時間についてであります、やはり感染状況により消毒清掃など工夫しながら開所しているところです。イベントや人数制限等緩和してきた中で、開所時間の緩和につきましては、新年度を目途に協議中であります。 子育て支援専門員は、子育ての悩みや心配事、施設内で安心して遊ぶためのお手伝いなどをしており、ご利用者様とともに、よりよい環境づくりに努めてまいりますので、施設利用にあたり気になる点等ございましたら、今後とも忌憚のないご意見をいただきますようよろしくお願いいたします。 【担当:こども家庭課】
--	---